

事業引継ぎ概要

40年来の付き合いのある取引先が譲受した笑顔の調印式 ～亡き先代社長の想いを引き継ぐ～

企業名（譲渡）株式会社コハマ（大阪府八尾市）スチール家具製造業
企業名（譲受）株式会社相合家具製作所（大阪府大阪市）業務用家具製造卸売
前経営者：小浜芙佐子代表取締役 後継者：茂見 忠弘代表取締役
引継ぎ時期：令和3年12月（株式譲渡）
支援方法：三次対応案件としてマッチングコーディネーターを活用

事業引継ぎの経緯と支援等

大阪府事業承継・引継ぎ支援センターにてトップ面談を重ね 同センターで調印式を開催

【当センターの直接支援（三次対応）開始】

- （株）コハマでは先代社長が亡くなってから、妻の小浜芙佐子氏が代表を務めてきたものの後継者不在のため廃業を考えていた。
- 廃業を回避すべく主要な取引先である（株）相合家具製作所が、同社を引き継ぐ事を決め、茂見昌孝専務が引継ぎの方法について当センターに相談を行った。

【当センターの具体的支援内容】

- 株式譲渡と事業譲渡のそれぞれのメリット・デメリット、スキームを説明した。
- トップ面談を開催し、法人所有の不動産の処理や機器設備の管理等について話し合う場を提供した。
- 鳳山司法書士と連携し、当初の相談者の（株）相合家具製作所のみでなく、（株）コハマとも連絡を取り合い、公平中立な立場から成約に向けて間を取り持った。

当センターの支援のポイント

- マッチングコーディネーターと情報共有し、両社の合意点や不動産の処理等の課題の洗い出しを行った。
- 当事者の数が多く複雑であったが、当センターの複数の専門家が関与することにより円滑な引継ぎをサポートした。



（上写真）
（株）相合家具製作所
茂見昌孝専務取締役

支援要請



調印式の様子



（上写真）左から、（株）コハマ
小浜芙佐子代表取締役
（株）相合家具製作所
茂見忠弘代表取締役

鳳山司法書士
（マッチングコー
ディネーター）



役員変更
株式譲渡
契約等支援

